

ユニホーム等の着用基準について

ソフトテニス競技者は競技会において、マッチ中は本連盟の公認するメーカー(別紙 6)のソフトテニスに適したユニホームおよびシューズを着用するものとする。

1. ユニホーム

襟(4~6cm)付きで、前立てにファスナーかボタン付きの半袖のスポーツシャツと裾が膝より上のパンツまたはスカートとする。ただし、女子のワンピース及びフレンチスリーブ、ノースリーブのスポーツシャツ(Tシャツを除く)はユニホームとみなす。

2. シューズ

ソフトテニスに適し、テニスコートを傷つけないテニスシューズとする。

3. その他

マッチ中に使用する物品については、本連盟が認める場合(注1)を除き本連盟が認める範囲(注2)を超えて企業名、商標など広告とみなされる表示をしてはならない。

(注1) 「本連盟が認める場合」とは、主に競技会の協賛会社を競技会主催者がゼッケン等に表示する場合。

(注2) 「本連盟が認める範囲」とは、メーカー等の企業名、商標等のロゴで12cm平方以内のもの、各製品それぞれ2箇所以内の表示とする。ただし、シューズについては片足について2箇所以内とする。

《ウェアに関する特例》

- (1) オーバーウェア及び襟付き長袖スポーツシャツの着用については、大会主催者が認める場合のみ、事前に選手に周知することにより着用可能とする。
- (2) アンダーウェア(インナーウェア)の着用については、襟元を除き、ユニホームから露出しない場合は着用可能とする。
- (3) 長袖アンダーウェア及びスパッツは大会主催者が認める場合のみ、事前に選手に周知することにより着用可能とする。
ただし、単色であること及び(1)の場合を除きユニホームを着用することとし、スパッツについてはユニホームから露出しないこと。

《ウェアに関する特例(3)》については、平成27年度開催される下記大会において着用を認める。

- ① 第22回全日本シングルス選手権大会
- ② 男子第60回・女子第59回全日本実業団選手権大会
- ③ 第43回全日本社会人選手権大会
- ④ JOCジュニアオリンピックカップ大会/第22回全日本ジュニア選手権大会
- ⑤ 第70回天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会

- ⑥ 第29回日本実業団リーグ
- ⑦ 第22回全日本クラブ選手権大会
- ⑧ 第8回アジア選手権大会日本代表予選会
- ⑨ 第33回日本リーグ
- ⑩ 第61回全日本インドア選手権大会
- ⑪ 日本リーグ入替戦
- ⑫ 第10回ジュニアジャパンカップ「競技者育成プログラム(Step-4)」
- ⑬ 第70回国民体育大会
- ⑭ 第20回全日本シニア選手権大会
- ⑮ 日本スポーツマスターズ 2015